



笑顔いっぱい大北小 みんなで育つ大北小

大北小だより

学校評価特集号
平成31年 1月30日
練馬区立大泉北小学校
校長 内木 勉

<http://www.ooizumi-n-e.nerima-ky.ed.jp/>

平成30年度 大泉北小学校学校評価実施結果について

昨年末は「平成30年度 大泉北小学校学校評価」にご協力いただき、ありがとうございました。今回の保護者の皆様からの回答数は、389枚でした。保護者や地域の皆様の貴重なお考えを知ることができました。学校では、新学習指導要領への移行期間最後の1年に向けて準備を進めておりますが、皆様の評価も鑑みながら教育活動の改善を進めていきます。ありがとうございました。

1 保護者・地域評価の結果について

A: そう思う	<input type="text"/>	B: ややそう思う	<input type="text"/>
C: あまりそう思わない	<input type="text"/>	D: そう思わない	<input type="text"/>
E: 分からない	<input type="text"/>	※小数点以下は、およそ五捨六入しています。 このため、100%にならない所があります。	

1 子供は、明るく楽しく学校に通っている。

57	33	5	3	1
----	----	---	---	---

3 子供は、学習が分かり、楽しく学んでいる。

42	43	11	2	2
----	----	----	---	---

5 教職員は、子供一人一人に熱意をもって教育にあたっている。

41	37	12	6	4
----	----	----	---	---

7 学校は、教育方針や具体的な教育活動について分かりやすく伝えている。

42	44	7	3	3
----	----	---	---	---

9 学校の施設・設備は、学習環境面で充実している。

20	52	18	4	6
----	----	----	---	---

11 学校の中は、整っており清潔さを感じる。

25	46	18	9	2
----	----	----	---	---

13 子供は、自分にはよいところがあると思っている。

40	44	7	2	7
----	----	---	---	---

2 子供は、友達と仲良く生活している。

56	36	5	2	1
----	----	---	---	---

4 子供一人一人が大切にされ、認められている。

38%	42	9	6	5
-----	----	---	---	---

6 子供のことで困ったとき、先生に相談できる。

45	34	10	9	2
----	----	----	---	---

8 家庭・地域・学校は、協力し合っている。

38	44	8	4	5
----	----	---	---	---

10 学校は、児童の安全・安心に十分配慮している。

33	49	11	4	3
----	----	----	---	---

12 子供は、自分がみんなの役に立っていると思っている。

25	51	11	4	9
----	----	----	---	---

【A,B合わせて90%以上の設問】 ※数値、矢印は、昨年度との比較です(左:昨年度 右:今年度)。

1 子供は、明るく楽しく学校に通っている。96↓90

2 子供は、友達と仲良く生活している。95↓92

【A,B合わせて80%以上の設問】

3 子供は、学習が分かり、楽しく学んでいる。88↓85

4 子供一人一人が大切にされ、認められている。85↓80

7 学校は、教育方針や具体的な教育活動について分かりやすく伝えている。93↓86

8 家庭・地域・学校は、協力し合っている。89↓82

10 学校は、児童の安全・安心に十分配慮している。89↓82

13 子供は、自分にはよいところがあると思っている。88↓84

【A,B合わせて80%未満の設問】

5 教職員は、子供一人一人に熱意をもって教育にあたっている。86↓78

6 子供のことで困ったとき、先生に相談できる。86↓79

9 学校の施設・設備は、学習環境面で充実している。79↓72

11 学校の中は、整っており清潔さを感じる。78↓71

12 子供は、自分がみんなの役に立っていると思っている。79↓77

ご多用の中、回答くださりありがとうございます。全ての項目に厳しいご指摘をいただきました。学校も皆様の思いを認識し、現在、改善策を実行に移すとともに次年度の計画を作成中です。そのような中でも、「1子供は、明るく楽しく学校に通っている。」「2子供は、友達と仲良く生活している。」については、90%を越える高い評価をいただきまして感謝しております。数値的に下がりましたが、6つの項目について80%を越える評価をいただきました。70%以下の項目も5つと増えましたが、学校としては引き続き授業改善や一人一人への励ましや言葉かけ、相談のしやすさや安全対策等の改善を通して信頼の回復に努めます。

項目「12」、「13」は、児童の自己有用感と自己肯定感についてです。これは、児童自身のみで高めていくことは困難です。周りからの「～をしてくれて、ありがとう」、「〇〇さんが行ってくれてよかった」などの言葉が、次への意欲と自信につながります。学校でも、授業の中途や振り返りの時間を設けて児童による相互評価を行うとともに、教師からも頑張りを認める言葉をかけていきます。認め励ますことをご家庭と学校で進めたいと思います。

2 児童評価の結果について

1 学校は楽しいですか。

58	28	9	4	1
----	----	---	---	---

3 勉強が分かり、おもしろいですか。

51	31	10	5	3
----	----	----	---	---

5 友達と力を合わせていろいろなことをするのは、楽しいですか。

73	16	4	3	4
----	----	---	---	---

7 けやき班活動は楽しいですか。

63	24	6	4	3
----	----	---	---	---

9 学校で、こわい人が入ってきたり、災害があったりした時、どうすればよいか分かっていますか。

73	21	2	1	4
----	----	---	---	---

11 自分のしていることが、みんなの役に立っていると思いますか。

47	24	9	7	13
----	----	---	---	----

2 友達を大切にし、仲良くしていますか。

67	23	3	2	5
----	----	---	---	---

4 友達と話し合いながら勉強するのは好きですか。

46	41	6	4	2
----	----	---	---	---

6 本を読むのは好きですか。

65	19	7	5	2
----	----	---	---	---

8 困ったことや、いやなこと、悩みがあった時は誰に相談することが多いですか。

44	24	24%	4	4
家の人	友達	先生	心	他

※「心」は「心のふれあい相談員」

10 学校の中を、きれいに気持ちよくしていますか。

64	26	6	1	3
----	----	---	---	---

12 自分にはよいところがあると思いますか。

47	19	12	6	16
----	----	----	---	----

【A,B合わせて90%以上の設問】

2 友達を大切にし、仲良くしていますか。90→90

9 学校で、こわい人が入ってきたり、災害があったりした時に、どうすればよいか分かっていますか。93↑94

10 学校の中を、きれいに気持ちよくしていますか。87↑90

【A,B合わせて80%以上の設問】

1 学校は楽しいですか。83↑86

3 勉強が分かり、おもしろいですか。85↓82

4 友達と話し合いながら勉強するのは好きですか。83↑87

5 友達と力を合わせていろいろなことをするのは、楽しいですか。90↓89

6 本を読むのは好きですか。83↑86

7 けやき班活動は楽しいですか。88↓87

【A,B合わせて80%未満の設問】

11 自分のしていることが、みんなの役に立っていると思いますか。72↓71

12 自分にはよいところがあると思いますか。67↓66

ここ3年間、設問1から設問10までに「A・B合わせて80%以下の項目が」ないことは成果と考えます。90%以上の項目も増え、全体で5項目で低下が見られましたが5項目が上昇しました。項目ごとの数値の増減も大切ですが、児童アンケートの数字の裏にいる一人一人の児童の思いも大切なものです。1%はおよそ6.5人です。3%で各学級1名になります。全体の傾向を把握しつつ、各担任をはじめとして児童が輝けるよう指導に当たります。

「上には上がいる」ではないですが、自分を肯定的にとらえるということは、抵抗のあるものです。また、「役に立っている」と感じることも、周りの人の心の中は窺えませんから、自分は役立っていると感じることには躊躇いが生じます。設問11と設問12については、保護者の皆様の回答よりも児童側の肯定的な回答割合が低いことが特徴です。自分のよさに気づいていない児童や頑張っていたりよいところがあったりするのに支持がないため自覚できない児童が多いと考えられます。自己有用感・自己肯定感を高めるために、上でも記しましたが、ご家庭と学校でお子様を認め励ますことを行っていきたいと考えます。ご家庭でも、平素から児童の頑張った時や家庭内の仕事をした時など、子供を認める(感謝する、励ます)言葉をかけてあげてくださると幸いです。